

1歳ですよろしく

橋本 奈桜ちゃん
(西古泉)

平成12年8月4日

父 浩 さん
母 友紀子 さん



食欲旺盛な奈桜ちゃん。いつまでも元気でいてね。

北井 菜々子ちゃん
(大溝)

平成12年8月14日

父 和寛 さん
母 智子 さん



お姉ちゃんが大好きな菜々子ちゃん。これからもずっと仲良くしてね。

坂本 菖ちゃん
(宗意原)

平成12年8月21日

父 隆則 さん
母 五月 さん



最近やんちゃん菖、大好きなお兄ちゃんと仲良く元気にね。

9月、1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい写真をお持ちのうえ、8月1日(水)～9日(木)の間に役場総務課秘書広報係へ(先着5名まで)。

次の大型ごみの日は
8月19日(日)です。

地域で決められた場所に収集車が来るまでに出しましよ

う。
家電リサイクル法がスタートしました。テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機は大型ごみではありません。引き取りは購入した販売店へ依頼してください。
また、買い換えの場合は、新しい製品を購入する店に引き渡してください。

随想

自然からの

贈り物



武智 温子 (北黒田)

待ちに待った春になると山菜を採りに行くのが楽しみに一つである。つくし、蕨、タラの芽、イタドリなど。中でもイタドリは、春の味覚に欠かせない一品である。

辞書を引くと「イタドリ(虎杖)はタデ科の多年草で、山野の至る所に生える。若芽は紅又は微紅の斑点がある。高さ2メートルにも達する。雌雄異株。若芽は食用、根は利尿、健胃剤とする。」と書かれている。

4月中旬になると、毎年友

人と採りに行く。今年も天候に恵まれた日、急に思いついて出掛けた。澄んだ空気の中からウグイスの鳴き声がする。小高い丘をめざし、イタドリを探す。「あった。」枯れた丈

の高い親木の元から立派な若芽が、先にかわいい葉をつけ、赤い斑点を見せながら、思い思いの高さで元氣よく出ている。果肉が厚くいかにも美味しそうである。こんな立派な若芽は滅多にない。嬉しさでドキドキしながら程よい所からスポンと音をさせて折る。

また、スポンと折る。次々と見つけて折り、今年もたくさん採った。帰るとすぐ皮を除き約2センチ幅に切り、ポールに入れて塩を多量に振る。そうすることで酸味が除かれ、しゃきっとした食感が味わえる。翌日、水を切った

後、冷凍庫に保存する。食べる時は塩抜きした後、油でサッと炒め、砂糖、しょうゆ、だしで味付けし、最後にゴマを振ってでき上り。
この自然からの贈り物は友人、隣近所におすそ分けをす

る。美味しいと大変好評である。思えば昔は四季の移り変わりとともに歩み、季節に応じた作物が食卓に上っていた。つまり自然と調和し、大自然の恩恵を受けてきた。戦後になって生産第一の社会のため、いつしか自然に対する畏敬の念を抱かなくなってしまう気がする。ともあれ私はこれからも、自然がもたらしてくれる様々な物に対して感謝し、有難くいただきながら歩んで行こうと思う。